



## なつやす ちゅう あんぜんたいさく 夏休み中の安全対策について

今年度は、コロナウイルス感染症予防対策による休校のため、2週間という短い夏休みにはなりませんが、猛暑による熱中症被害も心配される季節です。さまざまな状況を想定し、部活動や体験入学など、夏休み中の活動が、子どもの安全第一を最優先に進めていけるよう対策を講じていきたいと思えます。

なお、夏休み中も必ず登校前に検温をし、発熱または風邪症状など体調不良の場合は、無理をせず家で休養してください。学校においても、手洗い、手指消毒、換気などの感染症対策は引き続き行っていきますので、よろしくお願いします。

### 1 熱中症予防の対応について

- ① 暑さ指数(危険・嚴重警戒・警戒・注意)をチェックで確認し、そのときの運動方針に従います。



○危険 (WBGT 31℃以上 気温 35℃以上)	→ 運動は原則禁止
○嚴重警戒 (WBGT 28～31℃ 気温 31～35℃)	→ 激しい運動は中止
○警戒 (WBGT 25～28℃ 気温 28～31℃)	→ 積極的に休息
○注意 (WBGT 21～25℃ 気温 24～28℃)	→ 積極的に水分補給

- ② 活動場所が運動を行うのに「危険」な状態となった場合、部活動を中止します。  
※活動場所によって、実施の可否が異なる場合もあります。  
※必要に応じて、メールを配信する場合もあります。
- ③ 子どもの健康状態を見て、部活動を予定より早く終了する場合があります。
- ④ 各活動の開始前・活動中・終了後の健康観察を確実に行います。
- ⑤ 30分程度に一度休憩をとり、必ず水分補給を行います。
- ⑥ お茶など、水分は多めに持たせてください。

### 2 雷注意報発表の対応について

- ・夏は大気が不安定になり、「雷注意報」が発表される場合があります。その際は、以下のよう  
な対応をとらせていただきます。
- ① 学校にて、雷雲の状況を確認します。
- ② 近くに雷雲がある、または接近の可能性のある場合 → 退避または部活動を中止します。  
近くに雷雲がない、または接近の可能性がない場合 → 平常通り行います。  
※必要に応じて、メールを配信する場合もあります。
- ③ 下校時、雷雲・雷鳴などが発生した場合 → しばらく学校で待機し、安全状況を確認後、下校します。

### 3 光化学スモッグの対応について

- ・大気中の汚れなどから「光化学スモッグ情報」が発表される場合があります。その際は、以下の  
ような対応をとらせていただきます。
- ① 予報 → 屋外活動や屋外の部活動などは、原則控える。
- ② 注意報 → 屋外活動や屋外の部活動などは、原則屋内の活動に切り替える。
- ③ 警報 → 屋外活動や屋外の部活動などは、屋内の活動に切り替える。  
※必要に応じて、メールを配信する場合もあります。